

平成二十四年十一月七日提出
質問 第三一 号

森喜朗元内閣総理大臣が「しかるべき形」でロシアを訪問することに関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

森喜朗元内閣総理大臣が「しかるべき形」でロシアを訪問することに関する質問主意書

本年十一月五日から七日にかけての各種報道によると、森喜朗元内閣総理大臣が、今月末にロシアを訪問し、プーチン大統領と会談する予定であるとのことである。藤村修内閣官房長官も、六日午後の記者会見で「森喜朗元首相に訪問していただくべく日程を調整している」と述べていると承知する。また、どのような形で森元総理が訪ロするか、政府特使とするかどうかについては「しかるべき形を検討している」と述べているとも承知する。右を踏まえ、以下質問する。

- 一 森元総理は、具体的にいつ頃ロシアを訪問することになるのか説明されたい。
- 二 森元総理がロシアを訪問する目的は何か。
- 三 森元総理がロシアを訪問することは、北方領土交渉はじめ日ロ関係にとってどのような意義を有するか。野田佳彦内閣総理大臣の見解如何。
- 四 森元総理は、訪ロに際して野田総理の親書を携行するか。
- 五 四で、するのなら、それはどのような内容になるか。
- 六 前文で触れたように、藤村長官は、「しかるべき形」で森元総理にロシアを訪問して戴く旨述べている

が、右の「しかるべき形」とは具体的にどのようなものか。森元総理は、政府特使として訪問するのか、またはそうではなく、私的訪問という形でロシアに行くことになるのか。

七 森元総理とプーチン大統領の間には強固な個人的信頼関係が構築されていると承知するが、政府の見解如何。

八 本年十一月五日付の毎日新聞報道には、森元総理の訪口に関して「野田政権が森氏に訪露を要請し、時期を探っていた。首相の特使ではなく、私的訪問の形になる」とある。右報道には「政府関係者が明らかにした」ともあるが、政府、特に外務省職員が、右のようなリークを報道関係者に行っているという事実はあるか。

九 プーチン大統領と強い信頼関係を有する森元総理が、政府特使とするか、またはあくまで私的なものとするかで、ロシアを訪問する意味合いは大きく異なってくると考えるが、政府、特に外務省の見解如何。

十 河相周夫外務事務次官は、以前外務省総合外交政策局の総務課長の任に就いていた時期があると承知するが、確認を求める。

十一 河相次官が十の任に就いていた時期、ある外務省職員を呼びつけ、北方領土問題の解決が実現した際

には、日米関係が悪化する旨の発言をしたという事実はあるか。確認を求める。

十二 河相次官は、外務省事務方のトップとして、北方領土交渉の前進、そして北方領土問題の解決に積極的に取り組んでいるか。玄葉光一郎外務大臣の評価如何。

十三 河相次官は、外務省事務方のトップとして、森元総理のロシア訪問の実現並びにそれが我が国の国益に資する意義深いものとするべく、積極的に取り組んでいるか。玄葉大臣の評価如何。

右質問する。